

第 4 9 回

通 常 総 会 議 事 録

平成 1 9 年 5 月 2 4 日

社団法人 地盤工学会

社 団 法 人 地 盤 工 学 会
第 4 9 回
通 常 総 会 議 事 録

日 時：平成19年5月24日（木）午後2時30分～4時55分

会 場：地盤工学会会館（JGS会館） 大会議室（東京都文京区千石4-38-2）

出席者：124名（内、委任状提出者84名）

1. 開 会

菊池喜昭総務担当理事が、司会を担当し、開会を告げた。

2. 会長挨拶

龍岡文夫会長が、出席者に対し、本総会に出席いただいたことへのお礼を述べ、議事進行に協力願いたい旨の挨拶があった。

3. 議長登壇

菊池喜昭総務担当理事が、定款第29条により通常総会の議長は会長が務めることになっていることを述べ、龍岡文夫会長が議長席に着いた。

4. 議事録署名者選出

龍岡文夫議長が、定款第35条により本日の議事録署名者をはかり、出席者の中から次の両会員を選出した。

村 上	章 会員
後 藤	聡 会員

5. 総会成立の報告

加藤俊昭事務局長が、平成19年5月24日現在の社員総数153名（うち、役員26名、代議員127名）に対し、これまで受理した委任状84通を含め、本総会の出席者は124名（社員総数の81.0%）であり、定款第31条に定める定足数（社員現在数の過半数）に達し、本総会は成立した旨、報告した。

6. 審議案件（前半）

（1）第1号議案 平成18年度事業報告

村上 章総務部長が報告を行い、これについて、龍岡文夫議長が質疑をただしたところ、特に異議が無く、賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

（2）第2号議案 平成18年度決算報告

佐藤雅宏経理担当理事が、議案書の記載（pp. 57～113）にそって報告を行い、次いで里 優監事から、監査の結果、議案書の記載（pp. 114～115）のとおり、適法かつ正確であることを認めた旨の報告があった。

これについて、龍岡文夫議長が質疑をただしたところ、特に異議が無く、賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

(3) 第3号議案 名誉会員の推挙

安田 進表彰委員会委員長が、表彰規程により、地盤工学とそれに関連した建設事業の発展に特に功労・功績が顕著であった方々を名誉会員候補者として総会に推薦することにしており、平成18年度においても表彰委員会および理事会で慎重審議の結果、議案書記載(p.117)の足立格一郎氏・久保 宏氏・篠崎寿輔氏・瀬古隆三氏・深田淳夫氏・松尾稔氏・八木則男氏・William F. Marcuson, III氏 以上8名の方を名誉会員候補者として総会に推薦することになった旨の提案を行い、菊池喜昭総務担当理事が各氏の略歴を紹介した。

これについて、龍岡文夫議長が質疑をただし、賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

◎名誉会員推挙状および記念品の贈呈

引き続き、龍岡文夫会長から新しく名誉会員に推挙された3氏に名誉会員推挙状および記念品が贈呈された。篠崎寿輔氏についてはご子息に代理で贈呈された。なお、本日欠席の5氏には後日お渡しするとの報告があった。

(4) 第4号議案 社団法人地盤工学会定款の一部変更

村上 章総務部長が議案書(pp. 119～131)にそって説明を行った。この説明に対し、龍岡文夫議長が質疑をただしたところ、関西支部代議員から会員種別と代議員資格についての質問があり、村上 章総務部長が説明し、龍岡文夫議長が次回に定款を検討する際に考慮したい旨回答したところ、了承された。それ以外には異議が無く、賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

(5) 第5号議案 役員任期满了に伴う選任

龍岡文夫議長が、役員任期满了に伴う後任の理事および監事候補者については、理事会において案を作成し、代議員の意見を聞くなど、所定の手続きを経て議案書の記載(p. 133)のとおり、予め候補者を選考した旨の報告を行った。

これについて、龍岡文夫議長が質疑をただし、賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

◎退任役員の紹介

村上 章総務部長が、平成18年度をもって退任する役員14名の紹介を行った。

◎平成19年度役員による理事会開催

ここで、総会を一時休憩し、3階会議室において平成19年度役員による理事会を開催した。

《総会再開》

◎平成19年度役員の会務分担の報告

司会を天野玲子総務担当理事が担当し、後藤 聡総務部長が平成19年度役員による理事会の互選で決定した在任中役員12名、新任役員12名の会務分担について、会長に龍岡文夫氏、副会長に安田 進氏、善 功企氏、末岡 徹氏の3氏、などの報告を行った。

◎引き続き龍岡文夫会長が議長として議事を再開した。

7. 審議案件（後半）

（6）第6号議案 平成19年度事業計画

後藤 聡総務部長が、平成19年度本部関係事業計画について、議案書の記載（pp.135～144）にそって報告を行った。次いで、各支部代表者が各支部の平成19年度事業計画について、議案書の記載（pp.145～150）にそって報告を行った。

これについて、龍岡文夫議長が質疑をただし賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

（7）第7号議案 平成19年度収支予算

坪田邦治経理担当理事が、平成19年度収支予算について、議案書の記載（pp.151～171）にそって報告を行った。

これについて、龍岡文夫議長が質疑をただししたところ、特に異議が無く、賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

（8）第8号議案 選挙管理委員会委員の選任

後藤 聡総務部長が、平成19年度選挙管理委員会委員の選任について、議案書の記載（p.173）にそって報告を行った。

これについて、龍岡文夫議長が質疑をただししたところ、特に異議が無く、賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

8. 議案審議終了

龍岡文夫議長は、以上により本日の審議案件はすべて終了したことを述べ、議長席から降壇した。

9. 平成18年度地盤工学会の表彰に関する報告、表彰

安田 進表彰委員会委員長から、表彰に至る過程について報告があり、地盤工学会賞ならびに一般表彰について報告され、出席された各賞受賞者に対し表彰状と楯が龍岡文夫会長より手渡された。

① 地盤環境賞

「ペーパー・スラッジ灰を基材としたリサイクル改良材による高含水泥土の改良技術」

(株)フジタ技術センター土木研究部
横浜国立大学大学院工学研究院地盤研究室
春日製紙工業(株)
代表者：望月 美登志 氏

② 技術業績賞

「整備新幹線における耐震補強盛土の設計・施工」

(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構
(財)鉄道総合技術研究所
代表者：丸山 修 氏

③ 技術開発賞

「土砂災害の危険度が高いエリア・時間帯を予測する「土壌雨量指数」の開発」

岡田憲治 氏

「水溶性ポリマーの濃厚溶液による乱さない試料の採取方法」

谷 和夫 氏
金子 進 氏

④ 研究業績賞

「大阪湾洪積粘土層の長期沈下評価に関する研究」

三村 衛 氏

⑤ 論文賞

「RELIABILITY-BASED SEISMIC DEFORMATION ANALYSIS OF REINFORCED SOIL SLOPES」

篠田昌弘 氏
堀井克己 氏
米澤豊司 氏
舘山 勝 氏
古関潤一 氏

「HYBRID TYPE RIGID PLASTIC FINITE ELEMENT ANALYSIS FOR BEARING CAPACITY CHARACTERISTICS OF SURFACE UNIFORM LOADING」

小林俊一 氏

⑥ 研究奨励賞

「VERTICAL AND HORIZONTAL LOADING TESTS ON FULL-SCALE PRELOADED AND PRESTRESSED GEOGRID-REINFORCED SOIL STRUCTURES」

内村太郎 氏

⑦ 事業企画賞

「市民講座 文京区「夏休み親子理科教室」ーナダレンジャーが来るー」

納口恭明 氏

「第40、41回地盤工学研究発表会 技術者交流特別セッション」

企画部 中長期ビジョンWG
技術者教育委員会

調査・研究部

事業部

北海道支部

九州支部

代表者：企画部 日下部 治 氏

飯塚 敦 氏 木村 亮 氏 本多 眞 氏

小林一三 氏 金子 治 氏 堺谷常廣 氏

森 拓雄 氏 小林恒三 氏 若井明彦 氏

三田地 利之 氏 川口貴之 氏 肥山浩樹 氏

「首都圏直下地震に対する地盤工学からの提言」の発行と報告会」

関東支部「首都圏直下地震に対する地盤工学からの提言」策定委員会

代表者：國生剛治 氏（委員長）

菅野高弘 氏 高橋邦夫 氏 龍岡文夫 氏

舘山 勝 氏 田中忠次 氏 田村昌仁 氏

垂水尚志 氏 福井次郎 氏 松尾 修 氏

松尾和俊 氏 松本徳久 氏 安田 進 氏

吉越 洋 氏 末岡 徹 氏 後藤 聡 氏

「九州地盤情報共有データベース構築に向けての取り組み」

九州支部 九州地盤情報システム協議会

代表者：善 功企 氏（委員長）

神田尚樹 氏 宮崎秀秋 氏 宮崎良哉 氏

山内淑人 氏 東 孝寛 氏 橋村賢次 氏

柿原芳彦 氏 高田 誠 氏 古崎定紹 氏

伊東周作 氏 佐藤研一 氏 廣岡明彦 氏

笠間清伸 氏 日野剛徳 氏 吉永勝彦 氏

安福規之 氏 瀬崎満弘 氏 三谷泰浩 氏

原 久夫 氏 平尾昭人 氏 田中信夫 氏

⑧「土と基礎」年間最優秀賞

「パイルド・ラフト基礎の発想と開発の経緯」

加倉井 正昭 氏

⑨「土と基礎」年間優秀賞

「粘性土を対象とした室内せん断試験の変遷と展望」

三田地 利之 氏

「技術者教育における国際化と技術交流」

日下部 治 氏

⑩ 国際会議若手優秀論文賞

「Mechanical properties and bearing capacities of lunar surface」

小林泰三 氏

「A study on seepage failure of sand ground with air bubbles development」

坂井宏隆 氏

「Shaking table model tests on retaining walls with aseismic countermeasures」

中島 進 氏

「Three-dimensional strain localization of clay with different shapes of specimens」

肥後陽介 氏

「Maintenance method of the rural access roads for poverty alleviation」

福林良典 氏

「Leaching from granulated coal ash and migration of trace substances」

吉本憲正 氏

「Relaxation of tensile load mobilised in geosynthetic reinforcement arranged in sand」

Warat KONGKITKUL 氏

10. 閉 会

天野玲子総務担当理事が、議事進行の協力に対してお礼を述べ、本日の総会を終了する旨の挨拶を行い、閉会した。

以 上

議事の経過および結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長および議事録署名者が下記のとおり記名押印する。

平成19年5月24日

議 長

龍岡文夫 

議事録署名者

村上 章 

同

後藤 聡 

この謄本は、正本と相違ありません。

平成 年 月 日

社団法人 地盤工学会

会 長 龍 岡 文 夫